

環境保全教育研究センター・ユニット 2
「イノベーション」関係の活動報告

井上徳之

1. はじめに

イノベーションのグループ名で、理工学関係のメンバー構成による恵那キャンパス活用を検討した経緯があるが、新たな工学実験研究が困難な状況だったため、今回は社会貢献事業として市民向け・子ども向けの講演テーマの検討が報告されていた。コロナ禍で講演会は実施していない。

工学系のテーマとして、中部大学天文台が恵那キャンパスでの観測や、東濃地区での社会貢献活動の可能性があり、メンバーに大嶋晃敏准教授を加えて天文台関係の活動検討を行った。

2. 天文台との連携

(1) 研究

これまでに中部大学天文台の所員（中部大学教員）が、恵那キャンパスに望遠鏡を持ち込んで天体観測を行なってきている。引き続き、恵那キャンパスを研究活動の場として利用したいと考えている。

(2) 教育

2021 年度に開始した「チャレンジ・サイト（現ちゅとラボ）」の活動で、恵那キャンパスでの観測会の実施、および各種観測機器の設置に関する学内起案を承認いただいている。

恵那キャンパスにて撮影した写真（機械工学科の小篠利史さん）が、ビクセンの第 3 回「星空フォトコンテスト ～それぞれの宙を見上げて～」で入選した。（下 URL）

https://www.vixen.co.jp/activity/photo_contest_2022_results/

(3) 社会貢献

社会貢献として、恵那キャンパスでの観望会の実施が提案可能である。

学校等へ出向いての観望会も実施実績があり（高蔵寺等）、恵那市での実施検討も可能である。

岐阜県立の「サイエンス ワールド」の連携実績があり、連携企画（募集・実施）が有効と考える。

恵那市の東濃教育事務所を訪問しており（2021 年度）、東濃五市の小学校・中学校への天文教育に関する連携を約束している。※担当は、東濃教育事務所教育支援課 学校教育係 田中利典氏

（〒509-7203 恵那市長島町正家後田 1067-71、[TEL:0573-26-1111](tel:0573-26-1111)（代）内線 377）

※備考：サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）は、岐阜県立の科学施設。

※ユニットのメンバーを表記する場合には、事務局の名簿をご提供ください。

以上